



クマ被害 緊急獣猟制度の運用と課題は

12月議会 総括質問（加藤鉱一議員）

市長「国のガイドラインを基に対応マニュアルの作成進めている」

鶴岡市議会12月定例会が2日開会され、日本共産党市議団を代表して、加藤鉱一議員が①クマ被害対策、②米価高騰との後の暴落の不安、③学校施設の大規模改修、④庄内病院の経営コンサルタントへの業務委託、⑤休日夜間診療所の診療口変更について、総括質問を行いました。



加藤鉱一議員

農山村の疲弊招いた政治の転換こそ重要

△2日、県議会12月定例会開会、創出、1000当局提案の議案の特徴は（抜粋）①一般会計補正予算案 中小企業・小規模事業者に対する貸上げ原資を確保するための支援金の給付、職員等給与改定、松くい虫被害対策の拡充など44億4400万円。②条例改定12件、その他3件（東北公益文科大学の業務運営に係る目標の設定など）、指定管理者の指定7件（庄内空港緩衝緑地、マリンパーク鼠ヶ関など）。③来年度予算編成に向けた各部局の要求概要○県政運営の重点に係わる事業のための「施策展開特別枠」では、クマ被害総合対策、災害時の避難生活環境確保、及び物資等輸送体制確立等は、党県議団も重視してきたものですが、他は、関係人口

県議会12月定例会開会、湯殿山スキー場

△2日、県議会12月定例会開会、創出、1000億円企業倍増、中小学校の学習定着度の測定に基づく授業改善や、教員の指導力向上等々、気がかりなものが並びます。

○他に新規事業で、5歳児健診に対する可能な心理職育成、受動喫煙防止対策、河川流下能力再生等々の要求概要

△4日、市民連合新潟共同代表で新潟国際情報大学国際学部長の佐々木寛氏の講演会「信じられる未来へ」極右政権に対して市民はどう対抗するのか」を聴講。

△6日、湯殿山スキー場安全祈願祭。近年「R天国」として全国的に注目され、地域の期待が一層高まっています。（県議 関徹）

△2日、市長は発砲に至らなかつたが、9月20日に実施を判断し、11月17日には緊急獣猟を実施した。國のガイドラインを基に、国や県、警察、

問＝深刻化しているクマ被害に対し、政府は「クマ被害対策パッケージ」が示された。

△2日から施行された緊急獣猟制度の運用と課題について聞く。

市長＝本市では発砲に至らなかつたが、9月20日に実施を判断し、11月17日には緊急獣猟を実施した。

問＝木村の輸入自由化

を進めた結果、林業従事者減少し、森林内でクマは人への警戒心が薄れた。

問＝中山間地の急激な過疎と高齢化により、クマは奥山から里山に居住して畠を食い荒らし、道路と河川を渡つて市街地まで来てしまった。

△2日から施行された緊急獣猟制度の運用と課題について聞く。

市長＝クマの市街地への出没の増加は、エサの作成を進めている。事故発生時の損失補償への備えとして、保険加入の対応をとっている。

問＝木材の輸入自由化を進めた結果、林業従事者減少し、森林内でクマは人への警戒心が薄れた。

問＝木村の輸入自由化

を進めた結果、林業従事者減少し、森林内でクマは人への警戒心が薄れた。

問＝米不足を背景に令和7年産米の概算金が前年を1万円以上、上回る水準となつた。

問＝米不足を背景に令和7年産米の概算金が前年を1万円以上、上回る水準となつた。

△2日から施行された緊急獣猟制度の運用と課題について聞く。

市長＝クマの市街地への出没の増加は、エサの作成を進めている。事故発生時の損失補償への備えとして、保険加入の対応をとっている。

△2日から施行された緊急獣

(1面のつづき)

市長＝長寿命化の田安となる築20年を超える学校施設は28校、うち昭和56年以前の旧耐震基準で建設された学校は11校である。

建築30年程度の施設を対象に長寿命化改修を進め、対象として22校を見込んでいる。

問＝学校統廃合によつて廃校にする場合、その後の新たな活用による投資の必要も生まれ、経済性から見て問題は無いか。

市長＝学校統廃合は、施設の老朽化対策が主目的ではなく、地域の

医療・介護の請願3件、議員発議意見書案1件

12月市議会に提出さ

れた請願は4件です。

「地域住民の医療を受ける権利を保障するた

めに医療機関の維持存続への支援を求める意

見書提出に関する請

願」(社会保障制度を良くする鶴岡・田川の

会会長 高橋憲志)

「安全・安心の医療・介護提供体制を守るために、全てのケア労働者の待遇改善につなげる報酬10%以上の引上げを求める意見書の提出に関する請願」(山形県医療労働組合連合会執行委員長 鶴巻学)

「保険薬局も無料低額診療事業の対象とする

ことを求める意見書の提出に関する請願」(山形県民主医療機関連合会会长 茂木紹良)

紹介議員は、3件とも菅井巣議員と草島進一議員は、3件と治体職員をハラスメント

将来を見据え、学校のあり方として、地域に最も適した形として実施するものだ。
廃校施設の活用方針は、①地域による活用、②民間等の活用、③解体し土地利用を図る、としている。

体育館利用などの希望があれば、地元自治組織へ貸し出す。
「ミニセンなどの活用は、新築に比べ、改修は費用抑制が可能だ。

問＝学校施設の関連経費は過去5年間の平均で年16億円としてきたが、最近の建築費の高騰により、今後の投資

市長＝学校統廃合は、目的ではなく、地域の

問題は無いか。

市長＝学校統廃合は、

施設の老朽化対策が主

目的ではなく、地域の

問題は無いか。

市長＝学校統廃合は、

施設の老朽化対策が主

目的ではなく、地域の

問題は無いか。

市長＝学校統廃合は、

施設の老朽化対策が主

目的ではなく、地域の

経費はどうつか。

市長＝令和3年3月策定の学校施設長寿命化計画では、投資を平準化した場合、年間維持・更新コストを16億円と試算していた。

病院事業「コンサル委託」に至った経過は

問＝病院事業会計の経営改善に向けて、経営コンサルタントへの業務委託に至った経過と理由は何か。

6年度決算は約10・5億円の赤字となり、2年連続で赤字が続く状況である。

問＝選定の対象になる委託業者の実績をどう評価しているか。

トから守る山形県民の会代表 小林秀一外1芽依)

「国民の主食である米の価格を統制することを求める意見書の提出に関する陳情」(社会

策に関する意見書の提出を求める請願」(鶴岡市農業協同組合代表理事組合長 保科瓦外3名)

「農業構造転換集中対策に関する意見書の提出を求める請願」(鶴岡市農業協同組合代表理事組合長 保科瓦外3名)

「O・T・C類似薬の保険適用除外を行わないことを求める意見書」の提出は、坂本昌栄議員と草島進一議員です。

紹介議員は、佐藤昌哉議員と今野祥子議員です。

議員提出の意見書案は1件で、

「O・T・C類似薬の保険適用除外を行わないことを求める意見書」の提出は、坂本昌栄議員と草島進一議員です。

「全国一律最低賃金の確立・時間額150円実現とこれに見合う中小企業支援拡充により人口減少・流出に歯止めをかけるための意見書採択を求める陳情」(山形県労働組合連合会総連合議長 萩原圭子)

陳情は4件で、

「公共施設内での労組加入、政党機関紙の勧誘等に関する調査及び

是正を求める陳情」(自

同計画は5年ごとの見直しを進め、昨今の物価高騰により年間コストは増加が見込まれる。

市長＝令和3年3月策定の学校施設長寿命化計画では、投資を平準化した場合、年間維持・更新コストを16億円と試算していた。

病院事業「コンサル委託」に至った経過は

問＝病院事業会計の経営改善に向けて、経営コンサルタントへの業務委託に至った経過と理由は何か。

6年度決算は約10・5億円の赤字となり、2年連続で赤字が続く状況である。

問＝選定の対象になる委託業者の実績をどう評価しているか。

トから守る山形県民の会代表 小林秀一外1芽依)

「国民の主食である米の価格を統制することを求める意見書の提出に関する陳情」(社会

策に関する意見書の提出を求める請願」(鶴岡市農業協同組合代表理事組合長 保科瓦外3名)

「農業構造転換集中対策に関する意見書の提出を求める請願」(鶴岡市農業協同組合代表理事組合長 保科瓦外3名)

「O・T・C類似薬の保険適用除外を行わないことを求める意見書」の提出は、坂本昌栄議員と草島進一議員です。

紹介議員は、佐藤昌哉議員と今野祥子議員です。

議員提出の意見書案は1件で、

「O・T・C類似薬の保険適用除外を行わないことを求める意見書」の提出は、坂本昌栄議員と草島進一議員です。

「全国一律最低賃金の確立・時間額150円実現とこれに見合う中小企業支援拡充により人口減少・流出に歯止めをかけるための意見書採択を求める陳情」(山形県労働組合連合会総連合議長 萩原圭子)

陳情は4件で、

「公共施設内での労組加入、政党機関紙の勧誘等に関する調査及び

是正を求める陳情」(自

由り、総合的に評価する。

問＝病院の経営危機対策だけではなく、地域連携を強化して、安定した患者基盤をつくる、地域の医療確保の

方策だけではなく、地域連携を強化して、安定期定に加え、適切な地域医療の提供や、公共性担保の観点から連携の強化は、病院の経営安定に加え、適切な地域医療の提供や、

は、診療報酬が長年上がっていないことが最大の要因である。

病院内部の経営改善

り、外部専門家の高度な知見を活用した収支改善を、直ちに実行する必要があると判断した。病院事業管理者＝令和6年度決算は約10・5億円の赤字となり、2年連続で赤字が続く状況である。

問＝選定の対象になる委託業者の実績をどう評価しているか。

病院事業管理者＝これまで公立病院への支援実績のあるコンサルタントを想定している。

「国民の主食である米の価格を統制することを求める意見書の提出に関する陳情」(社会

策に関する意見書の提出を求める請願」(鶴岡市農業協同組合代表理事組合長 保科瓦外3名)

「農業構造転換集中対策に関する意見書の提出を求める請願」(鶴岡市農業協同組合代表理事組合長 保科瓦外3名)

「O・T・C類似薬の保険適用除外を行わないことを求める意見書」の提出は、坂本昌栄議員と草島進一議員です。

紹介議員は、佐藤昌哉議員と今野祥子議員です。

議員提出の意見書案は1件で、

「O・T・C類似薬の保険適用除外を行わないことを求める意見書」の提出は、坂本昌栄議員と草島進一議員です。

「全国一律最低賃金の確立・時間額150円実現とこれに見合う中小企業支援拡充により人口減少・流出に歯止めをかけるための意見書採択を求める陳情」(山形県労働組合連合会総連合議長 萩原圭子)

陳情は4件で、

「公共施設内での労組加入、政党機関紙の勧誘等に関する調査及び

是正を求める陳情」(自

